

# デーヴォ ガイド



**2024.12.16-22**

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

## L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(2~3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。  
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

L T G Guide

## セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディボーションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

## 家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?)1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

Cell Group Guide

## 礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか?)

④この世にあって何を実践しますか?

Family Worship

## ▶ 16日 月曜

### 黙示録

17:1 また、七つの鉢を持つ七人の御使いの一人が来て、私に語りかけた。「ここに来なさい。大水の上に座している大淫婦に対するさばきを見せましょう。

17:2 地の王たちは、この女と淫らなことを行い、地に住む人々は、この女の淫行のぶどう酒に酔いました。」

17:3 それから、御使いは私を御霊によって荒野へ連れて行った。私は、一人の女が緋色の獣に乗っているのを見た。その獣は神を冒瀆する名で満ちていて、七つの頭と十本の角を持っていた。

17:4 その女は紫と緋色の衣をまとい、金と宝石と真珠で身を飾り、忌まわしいものと、自らの淫行の汚れで満ちた金の杯を手を持っていた。

17:5 その額には、意味の秘められた名、「大バビロン、淫婦たちと地上の忌まわしいものの母」という名が記されていた。

17:6 私は、この女が聖徒たちの血とイエスの証人たちの血に酔っているのを見た。私はこの女を見て、非常に驚いた。

「大淫婦」とは、「神を冒瀆する名」の獣に乗っており、「淫らなことを」を行わせる偶像礼拝者であり、また「聖徒たちの血に酔う」ような迫害者でもあります。まさにサタンとその悪霊の具現化したものですが、その現実はこの世の現象と実際に関わっているのが分ります。

「地の王たち」というように、この世の権力たちと結びつき影響を与え、「金と宝石と真珠」のように経済力と結びついているのが分ります。さらには「大バビロン」というように、固有名詞で表わされる実在の地に拠点を置いているのです。

このように神に逆らう勢力は現実のものであるこ



とを知りましょう。それは決して概念や空想ではないのです。そのさばきは神様が終りの日に決行されますが、私たちは愛と聖書のことばによって、霊の戦いをしてゆくのです。この世と結託するサタンの働きに敏感でありつつも、神様の愛によって救いを勝ち取りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ➤ 17日 火曜

### 黙示録

17:7 すると、御使いは私に言った。「なぜ驚くのですか。私は、この女の秘められた意味と、この女を乗せている、七つの頭と十本の角を持つ獣の秘められた意味を、あなたに話しましょう。

17:8 あなたが見た獣は、昔はいたが、今はいません。やがて底知れぬ所から上って来ますが、滅びることになります。地に住む者たちで、世界の基が据えられたときからのちの書に名が書き記されていない者たちは、その獣が昔はいたが今はおらず、やがて現れるのを見て驚くでしょう。

17:9 ここに、知恵のある考え方が必要です。七つの頭とは、この女が座している七つの山で、それは七人の王たちのことです。

17:10 五人はすでに倒れましたが、一人は今いて、もう一人はまだ来ていません。彼が来れば、しばらくとどまるはずです。

17:11 また、昔はいたが今はいないあの獣は八番目の王ですが、七人のうちの一人でもあり、滅びることになります。

17:12 あなたが見た十本の角は十人の王たちです。彼らはまだ王権を受けていませんが、獣とともに、一時だけ王としての権威を受けます。

17:13 これらの王たちは一つ思いとなり、自分たちの力と権威をその獣に委ねます。

17:14 彼らは子羊に戦いを挑みますが、子羊は彼らに打ち勝ちます。子羊は主の主、王の王だからです。子羊とともにいる者たちは、召されて選ばれた忠実な者たちです。」

17:15 また、御使いは私に言った。「あなたが見た水、淫婦が座しているところは、もろ



もろの民族、群衆、国民、言語です。

17:16 あなたが見た十本の角と獣は、やがて淫婦を憎み、はぎ取って裸にし、その肉を食らって火で焼き尽くすことになります。

17:17 それは、神のことばが成る時まで、神はみこころが実現するように王たちの心を動かし、彼らが一つ思いとなって、自分たちの支配権を獣に委ねるようにされたからです。

17:18 あなたが見たあの女は、地の王たちを支配する大きな都のことです。」

7人の王たちと10人の王たちは、国際社会における同盟のようなものかも知れませんが、ここで明らかになっていない以上、予言者のように言い当てることはできません。ただ、実際の国家が同盟して終りの日に向かって行動することは明らかです。

私たちは国際社会の中にも主のご計画があるのだということを知って、祈る必要があります。外交や国際関係に関係する人は、まだ終りの日ではなくても、その日を覚えながら神の栄光が表わされるように、祈って判断し行動する必要があるでしょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ➤ 18日 水曜

### 黙示録

18:1 その後、私は、もう一人の御使いが、大きな権威を持って天から下って来るのを見た。地はその栄光によって照らされた。

18:2 彼は力強い声で叫んだ。「倒れた。大バビロンは倒れた。それは、悪霊の住みか、あらゆる汚れた霊の巣窟、あらゆる汚れた鳥の巣窟、あらゆる汚れた憎むべき獣の巣窟となった。

18:3 すべての国々の民は、御怒りを招く彼女の淫行のぶどう酒を飲み、地の王たちは彼女と淫らなことを行い、地の商人たちは、彼女の過度のぜいたくによって富を得たからだ。」

18:4 それから私は、天からもう一つの声がこう言うのを聞いた。「わたしの民は、この女の罪に関わらないように、その災害に巻き込まれないように、彼女のところから出て行きなさい。

18:5 彼女の罪は積み重なって天に達し、神は彼女の不正を覚えておられるからです。

18:6 あなたがたは、彼女が支払ったとおりに彼女に報いなさい。彼女の行いに応じて倍にして返しなさい。彼女が混ぜ合わせた杯の中に、彼女のために倍のものを混ぜ合わせなさい。

18:7 彼女が自分を誇り、ぜいたくにふけた分だけ、苦しみと悲しみを彼女に与えなさい。彼女は心の中で『私は女王として座し、やもめではない。だから悲しみにあうことはない』と言っているからです。

18:8 これらのことのため、一日のうちに、様々な災害、死病と悲しみと飢えが彼女を襲います。そして、彼女は火で焼き尽くされま



す。彼女をさばく神である主は、力ある方なのです。」

「大バビロンは倒れた。」と宣言されます。このバビロンはサタンとその手下である悪霊が具現化したもので、現実存在するものです。それは都市であるとともに、首都であるので国を表わすものでしょう。またそれが国際都市であるなら、世界全体がそのような悪影響の元にあると考えられるのです。

それは「悪霊」の影響が強く、「淫行」と、さらにはその言葉が関連する偶像礼拝をもたらすものです。「淫ら」と表現されるような欲望と

「富」とが密接に絡むような社会です。現代の社会もまたそのような力が働いていることを覚えましょう。そしてそれは神の前に「倒れ」てしまうものなのだという認識を持ちましょう。

その倒れる様子は、その報いです。「支払った」もの、「混ぜ合わせた」ものが二倍にして返されるのですから、「淫ら」が「苦しみ」に変わるということですから。「一日のうちに」とありますから、その繁栄から滅びまでが驚くような短時間であることが分ります。

世界の王たちを牛耳り、世界中の富を集め、揺るぎない社会構造によって堅固と思われた、反キリスト的な巨大都市、大国、国際社会が、そのように脆くも崩れるのだということを忘れないようにしましょう。神に敵対するものには未来がないのです。

私たちも今から、そのような現代社会のあり方に惑わされないようにしましょう。しっかりと見極め、神様の御心を行いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？





18:9 彼女と淫らなことを行い、ぜいたくをした地の王たちは、彼女が焼かれる煙を見ると、彼女のことで泣いて胸を打ちたく。  
 18:10 彼らは遠く離れて立ち、彼女の苦みに恐れをなして、「わざわざいだ、わざわざいだ、大きな都、力強い都バビロンよ。あなたのさばきは一瞬にしてなされた」と言う。  
 18:11 また、地の商人たちは彼女のことで泣き悲しむ。彼らの商品を買う者が、もはやだれもないからである。  
 18:12 商品とは、金、銀、宝石、真珠、亜麻布、紫布、絹、緋色の布、あらゆる香木、あらゆる象牙細工、高価な木材や青銅や鉄や大理石で造ったあらゆる器具、  
 18:13 シナモン、香料、香、香油、乳香、ぶどう酒、オリーブ油、小麦粉、小麦、家畜、羊、馬、馬車、奴隷、それに人のいのちである。  
 18:14 「おまえの心が欲しがる果物は、おまえから遠ざかり、ぜいたくな物や華やかな物は、すべておまえから消え失せて、もはや決して見出すことはできない。」  
 18:15 これらの物を商って彼女から富を得ていた商人たちは、彼女の苦みに恐れをなして、遠く離れて立ち、泣き悲しんで言う。  
 18:16 「わざわざいだ、わざわざいだ、大きな都よ。亜麻布、紫布、緋色の布をまとい、金、宝石、真珠で身を飾っていたが、  
 18:17 あれほどの富が、一瞬にして荒廃に帰してしまっただけ。」また、すべての船長、その場所を航海するすべての者たち、水夫たち、海で働く者たちもみな、遠く離れて立ち、  
 18:18 彼女が焼かれる煙を見て、「これほど

の大きな都がほかにあったらどうか」と叫んだ。  
 18:19 彼らは頭にちりをかぶり、泣き悲しんで叫んだ。「わざわざいだ、わざわざいだ、大きな都よ。海に船を持つ者たちはみな、ここでその繁栄から富を得ていたのに、その都が一瞬にして荒れ果ててしまうとは。」  
 18:20 「天よ、この都のことで喜べ。聖徒たちも使徒たちも預言者たちも喜べ。神があなたがたのために、この都をさばかれたのだから。」  
 18:21 また、一人の強い御使いが、大きいひき臼のような石を取り上げ、海に投げ込んで言った。「大きな都バビロンは、このように荒々しく投げ捨てられ、もはや決して見出されることはない。」  
 18:22 竖琴を弾く者たち、歌を歌う者たち、笛を吹く者たち、ラッパを鳴らす者たちの奏でる音が、おまえのうちで、もはや決して聞かれることはない。あらゆる技術を持つ職人たちも、おまえのうちで、もはや決して見出されることはない。石臼の音も、おまえのうちで、もはや決して聞かれることはない。  
 18:23 ともしびの光も、おまえのうちで、もはや決して輝くことはない。花婿と花嫁の声も、おまえのうちで、もはや決して聞かれることはない。というのは、おまえの商人たちが地上で権力を握り、おまえの魔術によってすべての国々の民が惑わされ、  
 18:24 この都の中に、預言者たちや聖徒たちの血、また地上で屠られたすべての人々の血が見出されたからである。」

神に敵対するこの世の勢力の中心であるバビロン

ンには、富、産物、高度なシステム、高い技術があったようです。それは地球が続く限り、いつまでも安泰であり、その力に身を寄せている限り、その人々も産業も業界も安心と信じられていました。

今の時代もまたそのような現実があるでしょう。しかし、それらは神に背いたものであるゆえに、一瞬のようにして滅びました。多くの人が嘆きますが、しかし神に従う正しい人々は、「この都のことで喜べ。」と、それは本当の平和の始まりとなりました。

「人のいのち」までもが商品になっていたような恐ろしい社会が崩壊し、神の愛による世界へと変わるのです。

私たちも、バビロンのようなこの世を、正しい目で見つつ、神の永遠の権威に身を置いて生きてゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたの中の部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 20日 金曜

### 黙示録

19:1 その後、私は、大群衆の大きな声のよ  
うなものが、天でこう言うのを聞いた。「ハ  
レルヤ。救いと栄光と力は私たちの神のもの。  
19:2 神のさばきは真実で正しいからである。  
神は、淫行で地を腐敗させた大淫婦をさばき、  
ご自分のしもべたちの血の報復を彼女にされ  
た。」  
19:3 もう一度、彼らは言った。「ハレルヤ。  
彼女が焼かれる煙は、世々限りなく立ち上  
る。」  
19:4 すると、二十四人の長老たちと四つの生  
き物はひれ伏して、御座に着いておられる神  
を礼拝して言った。「アーメン。ハレル  
ヤ。」  
19:5 また、御座から声が出て、こう言った。  
「神のすべてのしもべたちよ、神を恐れる者  
たちよ、小さい者も大きい者も私たちの神を  
賛美せよ。」  
19:6 また私は、大群衆の声のような、大水の  
とどろきのような、激しい雷鳴のようなもの  
がこう言うのを聞いた。「ハレルヤ。私たち  
の神である主、全能者が王となられた。  
19:7 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよ  
う。子羊の婚礼の時が来て、花嫁は用意がで  
きたのだから。  
19:8 花嫁は、輝きよい亜麻布をまとうこと  
が許された。その亜麻布とは、聖徒たちの正  
しい行いである。」  
19:9 御使いは私に、「子羊の婚宴に招かれて  
いる者たちは幸いだ、と書き記しなさい」と  
言い、また「これらは神の真実なことばであ  
る」と言った。  
19:10 私は御使いの足もとにひれ伏して、礼



拝しようとした。すると、御使いは私に  
言った。「いけません。私はあなたや、イ  
エスの証しを堅く保っている、あなたの兄  
弟たちと同じしもべです。神を礼拝しなさい。  
イエスの証しは預言の霊なのです。」

神に敵対する現実の力でアバビロンが減びると  
いうことは、神の勝利がこの宇宙に完成したこ  
とを意味します。(この後、霊的な領域などでのさ  
ばきはありますが)

この世には神様に背く力があり、その力に従わ  
ないなら恐怖を感じるでしょうし、従ったほうが  
得をするようにも感じます。しかし、永遠の尺度  
で考えるなら、神に背くことは敗北を意味するの  
です。それゆえに神様はクリスチャンに、そのこ  
とをはっきりと教えたいと考えておられます。で  
すから特にクリスチャンには、神に背くことでの  
成功は与えてくださいません。

私たちは今を生きるこの時から、「ハレルヤ。  
私たちの神である主、全能者が王となられた。」  
と宣言しながら、神様の權威を喜びつつ生きてゆ  
きましょう。

①神のみこころは？(信仰のあり方、希望の  
約束、愛の満ちしなど)

②どんな思いになりましたか？(感情や願  
いなど)

③生き方にどう適用しますか？(あなた  
の部分を主は扱おうとしておられますか)

④この世にあって何を実践しますか？



## 21日 土曜

### 黙示録

19:11 また私は、天が開かれているのを見た。すると見よ、白い馬がいた。それに乗っている方は「確かで真実な方」と呼ばれ、義をもってさばき、戦いをされる。

19:12 その目は燃える炎のようであり、その頭には多くの王冠があり、ご自分のほかはだれも知らない名が記されていた。

19:13 その方は血に染まった衣をまとい、その名は「神のことば」と呼ばれていた。

19:14 天の軍勢は白くきよい亜麻布を着て、白い馬に乗って彼に従っていた。

19:15 この方の口からは、諸国の民を打つために鋭い剣が出ていた。鉄の杖で彼らを牧するのは、この方である。また、全能者なる神の激しい憤りのぶどうの踏み場を踏まれるのは、この方である。

19:16 その衣と、もものところには、「王の王、主の主」という名が記されていた。

19:17 また私は、一人の御使いが太陽の中に立っているのを見た。彼は大声で叫び、中天を飛んでいるすべての鳥たちに言った。「さあ、神の大宴会に集まれ。

19:18 王たちの肉、千人隊長の肉、力ある者たちの肉、馬とそれに乗っている者たちの肉、すべての自由人と奴隷たち、また小さい者や大きい者たちの肉を食べよ。」

19:19 また私は、獣と地の王たちとその軍勢が集まって、馬に乗る方とその軍勢に戦いを挑むのを見た。

19:20 しかし、獣は捕らえられた。また、獣の前でしるしを行い、それによって獣の刻印を受けた者たちと、獣の像を拝む者たちを惑わした偽預言者も、獣とともに捕らえられた。



この両者は生きたまま、硫黄の燃える火の池に投げ込まれた。

19:21 残りの者たちは、馬に乗っている方の口から出る剣によって殺され、すべての鳥が彼らの肉を飽きるほど食べた。

主は私たちの救いと永遠の祝福を確かにされて後に、さばきの戦いに出て行かれます。神様のさばきは、神様に従う者にとっては祝福であることを知りましょう。

「王たちの肉、千人隊長の肉、力ある者たちの肉、馬とそれに乗っている者たちの肉、すべての自由人と奴隷たち、また小さい者や大きい者たちの肉を食べよ。」とあります。残酷なことばに思えますが、この滅びた権威は前述されているように、人のいのちをも商品にするような、残酷な権威です。神様の徹底的なさばきは、正しい者たちにとっての解放でもあるのです。

主に従う私たちの人生と将来は、永遠の権威者である主によって、導かれていることを感謝し喜びましょう。そのような積極的な人生観を持って、歩みましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？





20:1 また私は、御使いが底知れぬ所の鍵と大きな鎖を手にして、天から下って来るのを見た。

20:2 彼は、竜、すなわち、悪魔でありサタンである古い蛇を捕らえて、これを千年の間縛り、

20:3 千年が終わるまで、これ以上諸国の民を惑わすことのないように、底知れぬ所に投げ込んで鍵をかけ、その上に封印をした。その後、竜はしばらくの間、解き放たれることになる。

20:4 また私は多くの座を見た。それらの上に座っている者たちがいて、彼らにはさばきを行う権威が与えられた。また私は、イエスの証しと神のこぼのゆえに首をはねられた人々のたましいを見た。彼らは獣もその像も拝まず、額にも手にも獣の刻印を受けていなかった。彼らは生き返って、キリストとともに千年の間、王として治めた。

20:5 残りの死者は、千年が終わるまでは生き返らなかった。これが第一の復活である。

20:6 この第一の復活にあずかる者は幸いな者、聖なる者である。この人々に対して、第二の死は何の力も持っていない。彼らは神とキリストの祭司となり、キリストとともに千年の間、王として治める。

20:7 しかし、千年が終わると、サタンはその牢から解き放たれ、

20:8 地の四方にいる諸国の民を、すなわちゴグとマゴグを惑わすために出て行き、戦いのために彼らを召集する。彼らの数は海の砂のようである。

20:9 彼らは地の広いところによって行き、聖

徒たちの陣営と、愛された都を包囲した。すると天から火が下って来て、彼らを焼き尽くした。

20:10 彼らを惑わした悪魔は火と硫黄の池に投げ込まれた。そこには獣も偽預言者もいる。彼らは昼も夜も、世々限りなく苦しみを受ける。

サタンは千年の間、閉じ込められて、その後千年王国が実現します。千年という長い年月に関して、非常に短く記述されています。恐らくその詳細は、今の私たちが聞いても理解できないのかも知れません。

しかし、イザヤ書などには、「11:6 狼は子羊とともに宿り、ひょうは子やぎとともに伏し、子牛、若獅子、肥えた家畜が共にいて、小さい子どもがこれを追っていく。11:7 雌牛と熊とは共に草を食べ、その子らは共に伏し、獅子も牛のようにわら食う。11:8 乳飲み子はコブラの穴の上で戯れ、乳離れした子はまむしの子に手を伸べる。11:9 わたしの聖なる山のどこにおいても、これらは害を加えず、そこなわない。主を知ることが、海をおおう水のように、地を満たすからである。」というように、千年王国に実現する自然界の様子と思われる記述があります。

信仰を守り通した者に与えられる、「第一の復活」を現実の希望としましょう。そこで王となることの光栄を知って、感謝しつつ、今の世において信仰を守り通しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

